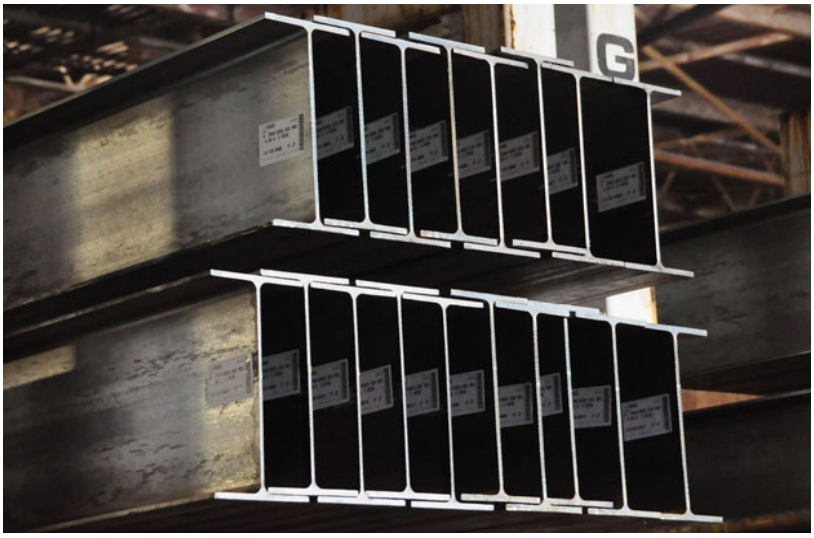
SuMPO EPD
タイプIII環境宣言（EPD）
登録番号： JR-AJ-22015E-B

SuMPO環境ラベルプログラム
一般社団法人サステナブル経営推進機構
東京都千代田区内神田1-14-8
KANDA SQUARE GATE
https://ecoleaf-label.jp

JFE スチール 株式会社

H形鋼
Wide Flange Shapes



算定単位

1 t

算定対象段階

□最終財　　■中間財

生産段階（原材料の調達、原材料の輸送、製品の製造）及び間接影響

製品の型式、主要仕様・諸元

製造サイト：

西日本製鉄所（倉敷地区、福山地区）

主な規格：

⑧備考欄に記載

形状：H形鋼

主な断面・板厚(単位㎜、t=板厚)(例：中幅系列の場合)

H200（t6）×150（t9）

～H918（t19）×303（t37）

登録番号	JR-AJ-22015E-B
適用PCR番号	PA-180000-AJ-06
PCR名	建設用鉄鋼製品（中間財）
公開日	2022年8月1日
検証合格日	2025年2月14日
検証方式	個品別検証方式
検証番号	JV--AJ-24053
検証有効期間	2028年7月19日
PCRレビューの実施	
認定日等	2023年　5月 10日
委員長	松野　泰也 千葉大学
第三者検証者*	
外部検証員	阿藤　崇浩

ISO14025およびISO21930に従った本宣言及びデータの独立した検証

□内部　　■外部

*システム認証を受けた事業体内の検証の場合は、システム認証を行った審査員の名前を記載。

問い合わせ先

JFEスチール株式会社　建材企画部
https://www.jfe-steel.co.jp　　TEL: 03-3597-3111

SuMPO EPD
タイプIII環境宣言（EPD）
登録番号： JR-AJ-22015E-B

SuMPO環境ラベルプログラム
一般社団法人サステナブル経営推進機構
東京都千代田区内神田1-14-8
KANDA SQUARE GATE
https://ecoleaf-label.jp

①ライフサイクル影響評価結果

影響領域	生産＋間接影響※1	生産のみ※2	単位
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	1.9E+03	3.0E+03	kg-CO_2eq
酸性化	-8.2E-01	8.2E-01	kg-SO_2eq
富栄養化	2.4E-02	4.3E-02	kg-PO_4^{3}-eq

※1: 【A1～A3】＋【D】　※2: 【A1～A3】

内訳 / 項目	単位	合計	【A1】原材料の調達	【A2】原材料の輸送	【A3】製品の製造	【D】間接影響
気候変動 IPCC 2013 GWP 100a	kg-CO_2eq	3.0E+03	7.9E+02	1.5E+01	2.2E+03	-1.1E+03
オゾン層破壊	kg-CFC-11eq	6.5E-07	1.0E-07	9.8E-11	5.5E-07	-1.9E-07
酸性化	kg-SO_2eq	8.2E-01	3.7E-01	4.7E-02	4.0E-01	-1.6E+00
光化学オキシダント	kg-C_2H_4eq	8.7E-03	6.2E-03	9.4E-04	1.6E-03	-2.3E-01
富栄養化	kg-PO_4^{3-}eq	4.3E-02	1.1E-05	8.8E-14	4.3E-02	-2.0E-02

②ライフサイクルインベントリ分析関連情報

項目		単位
非再生可能資源	1.4E+03	kg
非再生可能エネルギー	3.5E+04	MJ
再生可能資源	9.9E+02	kg
再生可能エネルギー	1.1E+02	MJ
淡水の消費	2.2E+00	m^3

③材料及び物質に関する構成成分

材料・物質（使用部分）		単位
鉄[Fe]	≧95.4	wt%
炭素[C]	≦0.30	wt%
ケイ素[Si]	≦0.65	wt%
マンガン[Mn]	≦1.65	wt%
リン[P]	≦0.05	wt%
硫黄[S]	≦0.05	wt%
銅[Cu]	≦0.60	wt%
クロム[Cr]	≦0.75	wt%
ニッケル[Ni]	≦0.45	wt%
バナジウム[V]	≦0.11	wt%

④廃棄物関連情報

項目		単位
有害廃棄物	0.0E+00	kg
無害廃棄物	1.9E+00	kg

※ライフサイクルにおける廃棄物量を示しています。

⑤算定結果に関する追加情報

・本EPDはシステム拡張を適用せずに算定した結果である。
・間接影響として、JISQ20915に基づく鉄鋼材料のリサイクル効果を評価し、上表の【D】にその値を記載した。
　間接影響分は上記の表【A1】,【A2】,【A3】の合計値に加算される。
・計算に使用したリサイクル率は93％（計算はJISQ20915に従い、2018年度の国内データ（出典：日本鉄鋼連盟、
　鉄源協会、スチール缶リサイクル協会）を使用）
・自家発電電力の環境影響は燃料の一次データで算定し、
　系統電力は、「電力、一般事業者10社平均、2014年度」の原単位を利用した
・③材料及び物質に関する構成成分について、鉄以外は対象となる鋼材規格の各上限値のうち最大のものを示す。
・1次データは2018年度のデータを使用した。

SuMPO環境ラベルプログラム
一般社団法人サステナブル経営推進機構
東京都千代田区内神田1-14-8
KANDA SQUARE GATE
https://ecoleaf-label.jp

⑥-1.その他の環境関連情報

ISO14001認定工場で製造している。

⑥-2.有害物質に関する情報

項目	CAS No.	法令等
マンガン [Mn]	7349-96-5	労働安全衛生法
銅 [Cu]	7440-50-8	労働安全衛生法
ニッケル [Ni]	7440-02-0	労働安全衛生法
クロム [Cr]	7440-47-3	労働安全衛生法
モリブデン [Mo]	7439-98-7	労働安全衛生法
コバルト [Co]	7440-48-4	労働安全衛生法

⑦使用した二次データの考え方

IDEA v2.1.3 を使用した。また、スクラップ原単位（スクラップLCI）は原単位登録番号：JP-AJ-0001を使用した。

⑧備考

主な規格
SN400A, SN400B, SN400C, SN490B, SN490C,
SM400A, SM400B, SM400C, SM490A, SM490B, SM490C, SM490YA, SM490YB,
SS400, SS490, SS540,
SMA400AW, SMA400BW, SMA400AP, SMA400BP, SMA490AW, SMA490BW, SMA490AP, SMA490BP,
SM400A-FR, SM400B-FR, SM490A-FR, SM490B-FR, SN400B-FR, SN490B-FR, SM520B, SM520C,
A36, A572Gr50, A992,
S275JR, S275J0, S355JR, S355J0, SS275, SM275A, SM275B, SM355A, SM355B, SHN355　他

変更日：2023年9月　上流における二重計上及び外販プロセスガスの取り扱いを修正した。
変更日：2025年2月　システム境界及びプロセスガスの取り扱いを変更した。

●データ算定の方法は、PCRおよび算定・宣言規程を参照してください。
●比較については、算定・宣言規程に規定された条件を満たした場合にしか認められません。
（参照先URL：https://ecoleaf-label.jp/regulation/）